

松本市地域づくり推進交付金実績報告書

令和7年3月31日

(あて先)松本市長

(申請者) 波田まちづくり協議会

1 交付決定額	I	金 800,000円
---------	---	------------

2 本年度実績の報告

(1) 本年度の交付金事業の報告

① 事業名： 地域福祉・健康づくり推進事業	
実 施 主 体	絆づくり推進会議、波田まちづくり協議会
実施日（期間）	令和6年8月～令和7年3月
実 施 場 所	地区内一円
事 業 概 要	1 まちづくりモデル町会推進事業への支援 (1) 実施町会 6区、12区、25区 (2) 実施内容 ア 敬老会の再開、ボランティア団体による運営協力（6区） イ サークル「和い和い♥クラブ」を結成し健康づくり及び茶話会等の活動（12区） ウ 地区住民交流の場「カフェ北原」の開催（25区） エ 各活動の事例発表 (3) 支援内容 講師謝礼及び消耗品代等の負担 2 地域づくり講演会、シンポジウム開催への支援 (1) 地域づくり講演会 ア 日時 令和6年9月28日（土）午後2時～3時30分 イ 場所 波田公民館大会議室 ウ テーマ 認知症になっても大丈夫な地域に エ 講師 櫻井 記子氏（社会福祉法人 ジェイエー長野会ローマンうえだ前施設長） 春原 治子氏（日本認知症希望大使・本人大使） (2) シンポジウム ア 日時 令和7年3月1日（土）午後2時～4時 イ 場所 波田公民館大会議室 ウ 内容 (ア) モデル町会事業発表（6区、12区、25区） (イ) 基調講演「町会役員のゆううつ」 講師 白戸 洋氏（松本大学 総合経営学部教授） (3) 支援内容 講師謝礼及び広報用チラシ代等を負担
地 域 づ くり の 成 果 ・ 効 果	町会内での取組み支援を継続して推進することにより、地域包括ケアシステムの仕組みづくりが促進された。

課 題	地区(町会)の実情等に応じた学ぶ機会の提供、関係機関とより一層の連携・交流の推進、ボランティアの育成・支援等			
決 算 額	a + b + c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	268,073円	240,000円	0円	28,073円

② 事業名： 波田地区地域連携事業	
実 施 主 体	波田地区まちづくり協議会他
実施日(期間)	令和6年5月～令和7年3月
実 施 場 所	地区内一円
事 業 概 要	1 万葉植物園草刈りボランティア作業 (1) 内容 松本市立病院南西側の万葉植物園について、協議会会員によるボランティアで草刈り作業を実施 (2) 時期 6月30日(日)、8月25日(日) (3) 経費 草刈り用チップソー、燃料、参加者飲み物 2 上海渡カタクリ群生地草刈りボランティア作業 (1) 内容 波田上海渡地籍に群生するカタクリ園について、協議会会員によるボランティアで草刈り作業を行うもの (2) 時期 11月14日(木) (3) 経費 草刈り用チップソー、燃料、参加者飲み物 3 特定外来植物「オオハンゴンソウ」駆除作業 (1) 内容 波田水沢地籍に生息する特定外来植物のオオハンゴンソウを、協議会会員によるボランティアで駆除作業を行うもの (2) 時期 6月8日(土) (3) 経費 参加者飲み物 4 緑化推進への協力 (1) 実施主体 波田花のある会 (2) 実施時期 5月25日(土)～11月7日(木) (3) 協力内容 ・三溝フラワーズゾーンにおける協議会区画の植栽管理 ・実施主体への消耗品経費の補助 5 小学生プランター設置活動への協力 (1) 実施主体 波田小学校児童会 (2) 実施時期 6月～11月 (3) 協力内容 波田小学校児童会が植栽したプランターを、波田地区内の公共施設等へ設置する活動に対して、消耗品経費等の補助 6 地域文化伝承・保護活動への協力 (1) 内容 次代を担う子供たちに波田地区の文化を継承することを目的に、パンフレット「波田の文化財」を増刷、小学校3年生に120名に贈呈した。 (2) 経費 パンフレット増刷代
地 域 づ くり の 成 果 ・ 効 果	1 地区内の各種団体と連携し事業活動を活発に行うことで、地域住民の地域づくりへの参加と主体性を促すことができた。

	2 イベントへの参加、支援を行うことで、地域づくりへの意識高揚が図られるとともに、協議会運営に主体性が生まれ、自らが住んでいる地区を良くしようとする心が育むことができた。			
課 題	1 住民や各種団体と連携し、地域課題に対し協働して解決しながら、「生き生きと輝くまち」の実現を目指していくことが課題である。 2 地域の魅力や財産を継続するため、次に続く人材が必要不可欠であり、担い手育成の事業に力を入れる必要がある。また、若い方が各種事業に参加する仕組みを検討する必要がある。			
予 算 額	a + b + c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	261, 595円	240, 000円	0円	21, 595円

③ 事業名： 防犯・防災の地域づくり事業				
実 施 主 体	波田まちづくり協議会			
実施日（期間）	令和5年5月～令和7年3月			
実 施 場 所	地区内一円			
事 業 概 要	1 防災研修会の開催 (1) 開催内容 ア 避難所運営ゲーム（HUG）の実施 イ 普通救命講習の実施 (2) 開催日 8月3日（土） (3) 経費 講師謝礼及び啓蒙グッズ購入費 2 あいさつ運動への協力 (1) 実施主体 波田中学校生徒会 (2) 実施時期 5月～1月のうち、各月2日間 (3) 協力内容 中学校生徒会とともに登校する小学生ほか道行く方々への声掛け（あいさつ）の実施			
地 域 づ くり の 成 果 ・ 効 果	研修会の開催や住民への声掛けを通じて、防犯・防災意識の高揚を図るとともに、地区の一体感を醸成した。			
課 題	住民や各種団体と連携し、地域課題に対し協働して解決しながら、「生き生きと輝くまち」の実現を目指していくことが課題である。			
予 算 額	a + b + c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	4,095円	2,000円	0円	2,095円

④ 事業名： まちづくり協議会情報発信事業				
実 施 主 体	波田まちづくり協議会			
実施日（期間）	令和6年4月～令和7年3月			
実 施 場 所	地区内一円			
事 業 概 要	1 まちづくり協議会ホームページの運営 (1) 既存掲載情報の修正及び更新 (2) サイト充実化に向けた内容の見直し 随時、地区内団体・サークル、飲食店を追加し充実を図る 2 まちづくり通信の発行 月1回（年12回）発行し、全戸に配布した。			

地 域 づ く り の 成 果 ・ 効 果	まちづくり協議会の活動紹介、地域イベント等を周知するツールとして活用し、住民のまちづくりに対する関心を高めた。			
課 題	まちづくり協議会ホームページについて、地域住民の認知度を高める必要がある。			
予 算 額	a + b + c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	378,070円	318,000円	0円	60,070円

決 算 額 (計) (①+②+③+④)	A+B+C	財 源 内 訳		
		A	B	C
	911,833円	800,000円	円	111,833円

A：各事業のaの合計額

B：各事業のbの合計額

C：各事業のcの合計額

(2) 本年度の積立実績の報告

事業名：					
積立目的					
積立期間		年度から 年度まで（本年度 年目）			
積立ての目標金額		円			
積立実績	区分		積立額	積立事業への積立金充当額	差引累計
	前年度までの積立経過	1年目	円	円	円
		2年目	円	円	円
		3年目	円	円	円
		4年目	円	円	円
		5年目	円	円	円
	本年度の積立実績		D 円	E 円	F 円
	合計額				
本年度積立金を充当して実施した事業の概要					
実施主体					
実施日(期間)					
実施場所					
事業概要					
地域づくりの成果・効果					
決算額	E+G	財 源 内 訳			
		E		G	

充当後の積立事業取扱方針	
	積立継続(年度まで)・廃止
廃止する場合は、積立金残高(F)の処理方法	

E：充当した積立金の額

G：その他の財源の額

※ 事業が2以上ある場合は、枠を増やして記載すること。

(3) 本年度の交付金のうち、翌年度に繰り越す金額の報告

I-A-D	金	円
-------	---	---

[参考]繰越上限額＝ $I \times 2 / 10$

3 添付書類

- (1) 事業実施が確認できる資料(チラシ・パンフレット、写真、新聞記事等)
- (2) 積立をおこなった場合は、松本市地域づくり推進交付金積立承認通知書の写し